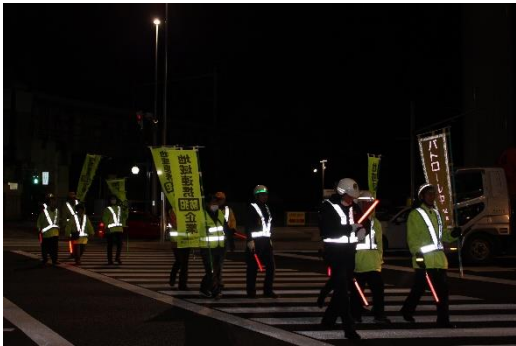



## 4 船方学区連絡協議会船方パトロール隊（熱田区）

### 地域自主防犯活動活発化促進事業

#### 実施結果報告書

1 団体名	船方学区連絡協議会船方パトロール隊
2 事業名	みんなで守ろう船方学区！住宅対象侵入盗の撲滅を！
3 事業実施結果	<p>住宅対象侵入盗及び自動車盗の被害を防止するため、以下のとおり事業を実施した。</p> <p>1 パトロール体制の強化</p> <p>本団体は、船方学区連絡協議会と船方学区防犯協会会員による総勢70名からなり、午前、午後の2回、週2回のペースで学区内を青色パトロールカーにより巡回してきた。本年度も8月1日に、青色パトロールの講習会を開催し、パトロール要員の増員を図ることができた。従来の青色パトロールでは、船方小学校の児童の登下校の安全に重点を置いていたが、8月以降は「住宅対象侵入盗及び自動車盗」の防止啓発を合わせて実施した。</p> <p>また、「船方学区連絡協議会船方パトロール隊」と名入りのベストや赤色警戒棒を新調することにより、パトロール隊員が新たな気持ちで防犯啓発活動に取り組むことができ、隊員の意識高揚につながった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>年末特別警戒（12月1日）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>年末特別夜警（12月26日） 熱田警察署長からの激励の挨拶</p> </div> </div> <p>2 地域の防犯意識の高揚を図るための防犯啓発活動について</p> <p>「愛知県は住宅を狙った泥棒被害が全国ワースト1です！！」のチラシを作成し、市営地下鉄六番町駅周辺を始めとした人の集まる場所において繰り返し配布し、防犯啓発活動を行った。また、船方コミュニティセンターで催される諸イベントでも啓発活動を行った。その他にも、学区スポーツ祭（9月24日）や学区敬老会（10月21日）においても住宅対象侵入盗及び自動車盗について啓発活動を実施した。</p>



六番町交差点付近での啓発活動



自転車マナー・地域自主防犯活動  
活発化促進キャンペーン

### 3 地元企業と連携した防犯事業について

地元企業である「御菓子処高砂屋」、「株式会社名新」、「有限会社丸一伝導機」、「株式会社北澤商店」、「川津行政書士事務所」、「森五商会」等と連携して、店舗・企業に新たに作成した「地域連携防犯企業」ののぼり旗の設置や、「地域安全防犯パトロール中」のマグネットシートを社用車の側面に取り付けていただくなど、地域と企業等が一体となった防犯活動を展開した。



株式会社名新（なごみ庵）前



御菓子処高砂屋前



川津行政書士事務所前

4 防犯カメラをはじめとする防犯設備の活用等による犯罪の抑止・効果検証について

街頭防犯カメラの設置により、その犯罪抑止効果に期待するとともに、万一犯罪が発生した場合に犯人検挙に資する資料を確保・提供するため、船方コミュニティセンター東南角に防犯カメラをレンタル設置した。この場所は、船方小学校、社会福社会館、児童館と隣接しており、児童ばかりではなく、高齢者の安全のためにも有効に働くことが期待できる。



防犯カメラからの画像

4 成果と課題  
及び今後の  
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

本事業の開始以前から、学区防犯協会と区政協力委員会を中心とする船方パトロール隊によるパトロールや啓発行事を行ってきっていたが、児童の登下校時の交通安全や不審者からの被害を防ぐ見守りを中心としていた。今回の事業をきっかけとして、住宅対象侵入盗や車上狙い等の犯罪にも注目したパトロール活動を行うようになり、事業期間を通じて、隊員を始め学区内の防犯に対する関心が大きく高まったと考えられる。この防犯に対するポテンシャルを維持するためには、本事業における活動を継続し、同様の効果を持続する必要がある。

(2) 今後の取組み

従来の「交通死亡事故ゼロ」活動に、今回事業の精神を重ねて行動することにより、防犯活動・啓発活動を継続する努力が必要である。幸い今回購入させていただいたベストや赤色警戒棒は、日頃の船方パトロール隊の行事で常時使用していくものであり、合わせて今回の活動により培われた意識も引き継がれることを期待する。

また、防犯カメラに関しては、レンタル契約期間が過ぎる平成30年以降も、船方学区連絡協議会として費用を負担し、設置を継続することにより、犯罪抑止の効果に期待していきたい。